

2019年3月1日

教員各位

研究推進部

2020年度採用分 日本学術振興会特別研究員（PD・DC）の公募について

日本学術振興会では、大学院博士課程在学者及び博士の学位取得者等で、優れた研究能力を有し、大学その他の研究機関で研究に専念することを希望する者を「特別研究員」として採用し研究奨励金を支給しています。

ご指導されている大学院生等につき、申請にあたってのご案内を差し上げます。

<参照 URL> <https://www.jsps.go.jp/j-pd/index.html>

【1】種別について

- (1) PD：2020年4月1日現在、博士の学位取得後5年未満の者（2015年（平成27年）4月2日以降に学位を取得したもの。申請時には、見込でもよい）で、優れた研究能力を有し、大学その他の研究機関で研究に専念することを希望する者。
（また、博士の学位取得者等で優れた若手研究者が出産・育児による研究中断後に円滑に研究現場に復帰する環境を整備するためのものとして RPD 制度があります。）
- (2) DC：2020年4月1日現在、博士課程在学者で、優れた研究能力を有し、当該大学で研究に専念することを希望する者。（ただし、在籍年次等により DC1(博士課程後期1年次相当等)・DC2(博士課程後期2年次相当等)の種別があります）

【2】申請について（詳細は上記<参照 URL>参照）

1. 申請手続を行う機関

- (1) PD：2020年4月1日現在の受入れを予定している該当機関で申請。
- (2) DC1：申請時（2019年5月現在）に在学する大学院又は出身の大学院で申請。
（ただし、海外の大学院に在学中もしくは出身の大学院が海外の場合は受入研究機関）
- DC2：2020年4月1日現在の受入れを予定している該当機関で申請。

2. 申請スケジュール（本学が申請機関となる場合）

1) ID・パスワード発行の手続期限：

2019年5月10日(金) 17:00 締切（RPD 制度のみ4月15日(月) 17:00 締切）

（申請にあたっては「日本学術振興会 特別研究員 ID・パスワード発行依頼書」を研究推進部ホームページ（<http://rs.aoyama.ac.jp/>）からダウンロードのうえ、ご使用ください。また、この手続きは申請者本人又は指導される先生のいずれからでも構いません。）

2) 申請書一式(申請書情報と申請内容ファイル)の提出期限：

2019年5月13日(月) 17:00 締切

※RPD 申請者につきましては、ID・パスワード発行時に別途締切日時をご案内致します。

書類提出：青山キャンパス 研究推進部

相模原キャンパス 相模原事務部研究推進課

【3】説明会について

以下の日程にて説明会を行います。(両キャンパス所属の大学院生が参加可能です。)

- ①4月8日(月)15:15~16:15 於：青山キャンパス総研ビル(14号館)2階 総研2会議室
 - ②4月11日(木)15:15~16:15 於：青山キャンパス総研ビル(14号館)2階 総研2会議室
- 制度の概要・応募方法の説明、DC採用経験者による経験談等を予定しております。大学院生等へのご周知方、よろしくお願ひ致します。(当日参加も受け付けますが、資料の準備上、参加者は前日までに gks@aoyamagakuin.jp まで連絡するようお伝えください。)

【4】その他、PDの受入れについて

上記の公募に係る事項のほか、本学における日本学術振興会特別研究員PDの受入れについて、以下のとおりお知らせします。

1. 日本学術振興会特別研究員が決まった場合には、学部長会にて報告することとします。
なお、任期は1年度単位とし、採択課題遂行にかかる年度が複数年の場合は、年度が替わるごとに改めて報告するものとします。
2. 受入れ期間は、身分証を発行・付与し、本学を研究従事機関として、研究施設の利用、研究費用管理の支援を受けることができます。また、健康診断については、年に一度、医療機関にて健康診断を受診していただき、その際の本学で特定した項目の診断に係る受診料の全額補助をいたします。なお、それらの対応のため、当該特別研究員奨励費に措置される間接経費は、全額を大学が受領することとします。
また、特別研究員受入れ期間以降の科学研究費助成事業の応募資格付与は致しません。
3. 受入れ担当教員は、科学研究費助成事業(特別研究員奨励費(PD・SPD・RPD))へ申請する場合は、それまでに、採用された場合の研究従事スペース(研究室等)について、所属学部・研究科等と協議のうえ、決定していただくこととします。

以上